

MITO  
FIRST  
JUNIOR HIGH SCHOOL  
SCHOOL GUIDEBOOK 2025

最高の出会いと  
出番がある



## ここにしかない学び ここでしか得られない体験

本校は、県下随一146年もの歴史を誇る水戸第一高等学校の附属中学校として、令和3年4月に開校しました。新設校ならではの最先端の取組と、伝統校がたくわえてきた豊富な学習資源の活用により、ここにしかない学び、ここでしか得られない体験を実現しています。

## 中高一貫による充実した教育体制

- 「学問第一」を掲げ、高校と同じく、質の高い60分授業や夏季課外を実施
- 英語・数学等で、高校の内容の先取り学習や習熟度別授業を展開
- 中高6年間を見通し、第一志望合格へと導く、手厚い進路支援



## 世界に広がる・世界を広げる学び

- 高1までに、世界4か国で学べるシステム(その他の国際交流・海外進学等もサポート)

- 中3** シンガポールでの海外研修(令和7年度よりマレーシアを追加): 全員参加  
アメリカ(サンフランシスコ・シリコンバレー)又は台湾への派遣: 希望者から選抜
- 高1** アメリカ(サンフランシスコ・シリコンバレー)又は台湾への派遣: 希望者から選抜



▲シンガポール国立大学訪問



▲スタンフォード大学訪問

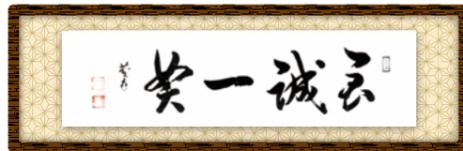


▲台湾大学訪問

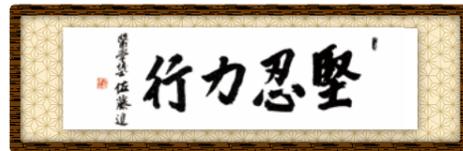
- 英語ネイティブの教員・ALTによる授業やイングリッシュキャンプ、語学研修
- 東大探訪(中3)、京大探訪(中2)、オープンキャンパスへの参加

## 人間性をバランスよく高める取組

- 「至誠一貫」と「堅忍力行」を校是とし、裏表のない誠実さと、最後までやり抜く力を育成



▲徳川慶喜公の書



▲近代外科医の魁、佐藤進先生の書

- 生徒の自主・自立の精神を最大限尊重する、自由な校風
- 22市町村から通う、優秀で個性豊かな生徒どうしの切磋琢磨
- チーム担任制により、きめ細かに生徒の成長をサポート
- 多様な興味・関心に応じた体験型部活動、職業体験・農業体験等

## 恵まれた学習環境

- 水戸城本丸・下の丸跡にある、歴史と自然あふれる校地
- 明るいガラス張りの校舎、広々とした体育館、豊富な蔵書を誇る図書館
- 1人1台ICT端末を無償貸与。体育館など校内全域に高速Wi-Fiが完備
- 各界のリーダーとして国内外で活躍する卒業生約4万人が教育活動に協力



## 中高・学年の枠を超えた他校にはない教育プログラム

高校と協働して多彩な教育プログラムを実施しています。その中心が、和が4になる2学年(高1と中3、高2と中2、高3と中1)が合同で活動する「+4学年活動」です。

### 高1&中3 発達段階の近さを活かし、共に学問や世界への関心を高める

- 文理・融合講座(各分野の研究者による最先端の講義)
- 米中派遣(希望者を米中二方面に派遣。学校独自の奨学金も用意)

### 高2&中2 中だるみを排し、自己や社会に対する探究を深める

- キャリア探究対話(第一線で活躍する各分野の社会人との対話)
- 探究力向上セミナー(大学研究者に探究の技法を学ぶ講座)

### 高3&中1 中高のスタートとゴールに当たり、やり抜く力を高める

- GRITセミナー(医学・心理の専門家による最後までやり抜く力を高める講座)

また、+4学年を3階建て校舎の同じフロアに配置し、生徒どうしの日常的な交流を促進。例えば、中1生は、同じフロアの高3生の背中に日々学んでいます。

さらに、全学年合同で、著名人を講師に招いた「心に火をつけるフォーラム」や、公的機関のリーダーによる講演や国会・霞ヶ関で研修を行う「パブリックリーダースクール」、探究成果を大ホールで披露する「知道プロジェクト発表会」、硬式野球部全校応援等を実施しています。



▲令和5年度 米中派遣(米国)



▲キャリア探究対話  
(教育系 YouTuber 葉一さん)



▲心に火をつけるフォーラム  
(ノーベル平和賞ムハマド・ユヌス博士)



▲パブリックリーダースクール

## 足元から始める探究活動

水戸城跡に立地する最高の環境を活かし、自校に関連する歴史、文化、自然、偉人等を知るところから探究活動を始め、その成果を校内ガイドツアー「水戸一の道」で披露するとともに、探究のフィールドを茨城、日本、世界へと広がっていきます。



▲全日探究



▲校内フィールドワーク



▲知道プロジェクト発表会



▲校内ガイドツアー「水戸一の道」



## 教育課程

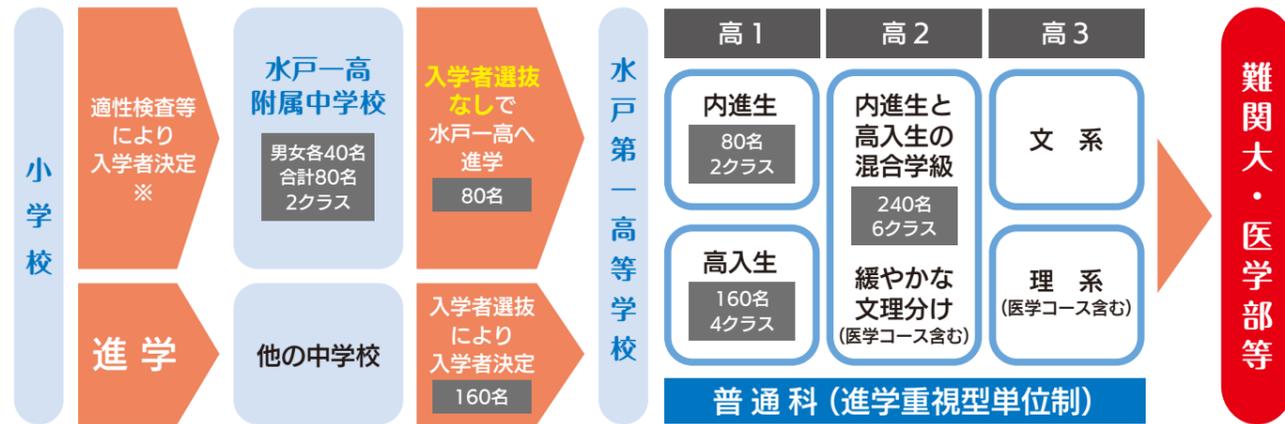
※R6年度のものです

学習指導要領の標準時数よりも3年間で420時間多く設定し、教育活動の充実を図っています。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	国語 4		社会 3		数学 5(+1.0)			理科 4(+1.0)		音楽 1.5(+0.2)	美術 1.5(+0.2)	保健体育 3	技術・家庭 2	外国語 5(+1.0)			道徳 1	総合 2(+0.6)	学活 1														
2年	国語 4.5(+0.5)		社会 3.5(+0.5)		数学 5(+2.0)			理科 4		音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術・家庭 2	外国語 5(+1.0)			道徳 1	総合 2	学活 1														
3年	国語 4.5(+1.5)		社会 4		数学 5(+1.0)			理科 4.5(+0.5)		音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術・家庭 1	外国語 5(+1.0)			道徳 1	総合 2	学活 1														

※( )内の数字は、標準授業時数よりも増加した週当たりの時間数を表しています。

## 進学の仕事



※入学選抜の詳細は、茨城県教育委員会のホームページでご確認ください。

## 進路の状況

### 難関大学や医学部に多数合格

水戸一高では、生徒の第一志望実現に向けたサポート体制を整え、難関国立大学や医学部医学科などに多くの合格者を輩出しています。令和2年度には、医師を志す者を対象とした医学コースを、令和5年度には、第一志望を貫き捲土重来を期する一浪生をサポートする「知道図南会」を新設するなど、進路支援を強化しています。

医学コースの医療体験学習▶



( )内は既卒合格者数

種別	大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
国立	北海道	12 (1)	12 (6)	7
	東北	27 (7)	28 (9)	25 (7)
	茨城	19 (4)	17 (7)	28 (8)
	筑波	36(12)	41 (8)	23 (6)
	東京	11 (5)	15 (4)	14 (3)
	東京工業	3 (1)	2 (1)	2 (1)
	一橋	1 (1)	4 (1)	4 (2)
	名古屋	1	4 (1)	0
	京都	6 (2)	7 (2)	5 (2)
	大阪	2 (1)	7 (4)	1
九州	1	2	1 (1)	
国立計	170(45)	202(66)	169(46)	

種別	大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
私立	早稲田	29 (10)	58 (32)	58 (23)
	慶應義塾	19 (10)	33 (13)	30 (13)
	上智	11 (2)	11 (4)	17 (1)
	東京理科	78 (43)	104 (52)	68 (40)
	私立計	673(274)	782(334)	753(351)

- ・東京大学合格者は4年連続10名以上
- ・京都大学合格者は3年連続5名以上。県内最多。
- ・筑波大学合格者は全国1位(医学類合格者6名は2年連続全国1位)
- ・医学部医学科合格者は37名(うち国公立現役合格者14名は過去最多。県内最多。)

## 学校生活

### 中学1年生の一週間のイメージ [60分授業]

	月	火	水	木	金	
	～ 8:15 登校完了 朝読書					
	8:15～ 8:20 朝の会 (健康観察 出席確認)					
1	8:25～ 9:25	数 学	保 健 体 育	英 語	音 楽	理 科
2	9:35～10:35	英 語	社 会	数 学	国 語	道 徳
3	10:45～11:45	国 語	英 語	国 語	社 会	国 語
	11:45～12:35 給食・昼休み					
4	12:35～13:35	技 術	数 学	社 会	数 学	保 健 体 育
5	13:45～14:45	理 科	理 科	家 庭	保 健 体 育	英 語
6	14:55～15:55		美 術	委員会活動等	総合的な学習の時間	学級活動
放課後	完全下校時刻 3月～10月初旬 18:00	学習の振り返り 14:45～14:55 帰りの会 14:55～15:00	学習の振り返り 15:55～16:05 帰りの会 16:05～16:10 部活動体験	学習の振り返り 14:45～14:55 帰りの会 14:55～15:00 そうじ 15:00～15:15	学習の振り返り 15:55～16:05 帰りの会 16:05～16:10 部活動体験	学習の振り返り 15:55～16:05 帰りの会 16:05～16:10 そうじ 16:10～16:25
	10月中旬～2月 17:30					

### 給食



世界各国を特集したメニューなど、工夫を凝らしながら、温かい給食を毎日提供しています。

### 委員会活動



月1回程度、SDGs委員会やリサイクル委員会など、希望する委員会で活動します。例えば、図書委員会では、書店に出向き、図書館に置く本を選ぶ活動もしています。

### 部活動体験



創部133年の硬式野球部など、高校にある多様な部活動を体験できます。なお、本校は中体連には加盟していません。クラブチームなど、学校以外の活動に参加できます。

### 制服



任意での購入品として、夏用スラックス(スカート)、水色シャツ(ポロシャツ)、セーター、ベストがあります。

冬用標準服ではネクタイを着けます。靴やバッグの指定はありません。



### そうじ

## 学校行事

### 他校では体験できない、充実したイベントの数々

#### 学苑祭

2日間で約7千人が訪れる大イベントです。企画、計画書作成、実行まですべて自分たちで行います。また、希望者は実行委員としても活動し、高校生と打ち合わせたり情報を交換し合ったりしています。映像作品、プログラムを活用したデジタルゲーム等個々の力をかけ合わせ、高校生に負けないパフォーマンスを発揮しています。



#### 歩く会

昭和24(1949)年から続く伝統行事です。1日目の団体歩行と2日目の自由歩行で約70km歩きます。中学生は安全面や体力面を考慮し、団体歩行(約20km)のみ参加します。全学年で隊列を組むと、800mを超える長さとなり、その全景は圧巻です。本番に向けて9月からの体育は、歩く(走る)練習をします。



#### 知道プロジェクト発表会

総合的な学習の時間に、自分で決めたテーマについてじっくりと学びを深めた内容を、代表者が発表する場です。高校2年生の各クラス代表の発表に混じり、中学生代表の発表を行っています。あわせて、ポスターセッション形式の発表も行い、発表者と見学者が相互にやりとりしながら学びを深めています。



#### クラスマッチ

サッカー、バスケットボールなどのスポーツ種目、水戸一高発祥のオセロやポッチャなどのゲーム種目で競い合います。オセロなどは中学生と高校生が入り交じって対戦して、下克上を目指します。また、クラス対抗リレーや部活動紹介を兼ねたエキシビジョンリレー等で盛り上がりは最高潮に。



#### 語学研修

2泊3日の研修をブリティッシュヒルズ(福島県)で行います。英国文化を学ぶ徹底した本物志向の下で中世英国の村を再現した施設で、英語づけの非日常空間を体験します。多彩なプログラムの中から選択した複数のカルチャーレッスンを受講するとともに、自由時間には外国人教員と気軽にコミュニケーションをとり文化体験をしたりすることができます。



#### 国内研修

2年生の秋に、2泊3日の研修を関西方面で行います。日本の歴史や文化を学ぶとともに、進学を見据えて大学探訪を取り入れたりしています。また、現地への留学生とコミュニケーションをとりながら街の散策を行うプログラムを実施し、日頃の英語の学習を実践に活かす場としています。



#### 海外研修

3年生の秋に、シンガポール方面に3泊5日間の日程で研修に行きます。現地では、アジアの大学で最高の評価を受けるシンガポール国立大学での研修や、最先端の施設見学、大学生との街巡り(B&Sプログラム)等を行います。令和7年度からは、マレーシアにも訪問し、多様な文化等を学びます。



#### 全日校外学習

2年生・3年生の4月下旬に、学年ごとに県内各地の文化施設等を訪れ、友だちとの親睦を深めます。令和6年度は、2年生は笠間、3年生は石岡に行き、楽しい思い出を作りました。なお、1年生は、水戸市少年の家でのオリエンテーション研修や、外部の専門家の先生による全日探究を行います。



## 年間行事予定

4月

始業式/入学式  
第1回学力推移調査  
オリエンテーション研修(1年)  
全日探究・校外学習

5月

奨学会総会  
GRITセミナー(1年)  
クラスマッチ

6月

学苑祭  
第1回実力試験

7月

硬式野球部全校応援  
終業集会/夏季休業  
夏季課外  
保護者面談

8月

学校説明会  
パブリックリーダースクール

9月

始業集会  
第2回学力推移調査  
心に火をつけるフォーラム  
中間成績発表

10月

歩く会  
海外研修(3年)  
文理・融合講座(3年)

11月

第2回実力試験  
国内研修(2年)/学校公開  
GRITセミナー(1年)  
創立記念日

12月

キャリア探究対話(2年)  
終業集会  
冬期休業

1月

始業集会  
海外派遣(台湾)

2月

知道プロジェクト発表会  
第3回実力試験

3月

海外派遣(アメリカ)  
卒業式  
終業式  
学年末休業

※令和6年度の計画です

## 先輩からのメッセージ ~ぜひ 水戸一高附属中へ

### 1期生(令和3年度入学) 水戸一高1年生

#### 小峰 ゆうき

(水戸市立石川小学校出身)



この学校は、日々の学校生活に加え、海外研修に参加できる点も大きな魅力の一つです。3年生の秋に行った海外語学研修では、ホームステイや大学でのプログラムなどを通して、楽しいだけでなく、視野を大きく広げ、将来自分がグローバルに活躍することを真剣に考えるきっかけにもなりました。さらに、3年生の後半にある台湾海外派遣では、台湾の豊かな産業や文化に触れたり、現地の優秀な学生達と直に交流したりと、とても刺激的な体験ができました。

#### 紺野 跳真

(筑西市立河間小学校出身)



本校に入学したら勉強漬けの毎日が待っていると思う方も多いかもかもしれませんが、本校では勉強のみならず様々な学校行事や部活動など魅力あるものが沢山あります。特に希望者向けの米国海外派遣では、アップルなどの一流企業訪問やスタンフォード大学といった世界をリードする大学のキャンパスツアーなどを通し、視野や興味をさらに広がられます。数多くの行事や部活動を通して様々なことに挑戦していきましょう!

### 2期生(令和4年度入学) 3年生

#### 鈴木 悠生

(日上市立水木小学校出身)



本校には、生徒が主体となった委員会によって行われる学校行事が豊富です。僕も学苑祭実行委員会、歩く会実行委員会などに所属しています。例年多くのお客様をお迎える学苑祭や、何十キロメートルにもわたる距離を一日かけて歩き通す歩く会。これらの大規模な行事を自分たちの力で運営し、盛り上げていく楽しさは本校でしか味わえません。みなさんと一緒に委員会と共に活動できる日が来ることを楽しみにしています。

#### 峯岸 奏実

(ひたちなか市立東石川小学校出身)



私はソフトボールのクラブチームに所属しています。この学校では、体験型部活動の制度を取り入れているため、平日の放課後は学校の部活をし、土日はクラブチームの活動を行うことができます。高校生との活動はもちろん、他校の人との活動を通して学びがたくさんあり、校内だけでは経験できない活動ができるとても良い機会となっています。遠征も多いチームなので、土日に時間を費やすこともありますが、学校のテストが近いときは朝学習をするなどして、うまく両立させています。

### 3期生(令和5年度入学) 2年生

#### 浅見 太一

(ひたちなか市立外野小学校出身)



我が校の体験型部活動は、好きな部活動を数カ月間で最大4種類体験することができます。活動の仕方は人それぞれで、一つのものだけを体験する人や複数のものを体験する人、クラブチームに入り活動している人もいます。私は、野球部で軟式も硬式も体験することができました。中学生の間に、高校に向けて部活動をじっくりと選び、技術を磨くこともできます。高校生と積極的に交流し、自分に合った部活動を発見していきませんか?

#### 二階堂 華

(那珂市立菅谷小学校出身)



私は1年生の時に「水戸一の道ガイドツアー」を行いました。この活動の魅力は、クラスを越えて親睦を深められるところです。水戸一高に関する人や出来事を詳しく調べ、当日は一般の人に解説を交えてガイドします。この活動を通して、歴史と伝統の重みに触れ、この学校に入って良かったと改めて実感しました。私達の代から始まった新しい活動ですが、水戸一について深く学べるだけでなく、クラスの枠を越えた仲間を得られる良い機会だと思います。

### 4期生(令和6年度入学) 1年生

#### 清水 玲菜

(神栖市立深芝小学校出身)



私達の学校の授業では、高校の授業を部分的に先取りして、発展した学習を行うことで一人ひとりの力を伸ばすことができます。また、個性豊かな友達、そして先生に囲まれ、充実した毎日を過ごしています。さらに、一日の最後には、学習の振り返りや学習時間などをタブレットに入力し、生活を省察することで考える力を伸ばします。個性を大切にこの学校で自分自身を成長させましょう!皆さんの入学を心からお待ちしております。

#### 野尻 裕貴

(水戸市立笠原小学校出身)



私達の学校には、4月に「オリエンテーション研修」という行事があります。この行事では、水戸市少年自然の家へ行ってクラスメイトと協力してカレーライスを作ったり、フォトラリーをしたりすることができます。この研修の魅力は、いろいろな場面で大きな達成感を得られるという点です。仲間と団結して一生懸命つくったカレーライスを食べたときの嬉しさや喜びは大きなものです。みなさんもこの学校で「オリエンテーション研修」を楽しんでみませんか?

